

三重県情報システム評価チェックシート

回答年度		回答日	
------	--	-----	--

基礎1. 管理情報					
システムの情報					
1	登録状態	1	1.稼働中 2.新規(予定) 3.廃止(予定) 4.取消 ※新規(予定) : 予算要求前や予算要求中の新規システムは「新規(予定)」を選択下さい。また、稼働後には「稼働中」に変更下さい。 ※廃止(予定) : 廃止されたシステム、廃止予定のシステムは「廃止(予定)」を選択下さい。 ※取消 : 誤って起票された基礎調査票を取り消す場合に「取消」を選択下さい。		
2	システム名称等 ※本項目は修正不可	〇〇事務処理システム	3	管理番号 ※本項目は修正不可	99-999
4	基本事業番号	40704	5	情報関連予算名 (細事業名)	〇〇〇化推進事業費
6	情報セキュリティ実施手順 の作成対象有無 ※本項目は修正不可	1	1.対象 2.対象外 3.未整理		
7	現システムにおけるシステム 評価の実施年度及び実施有 無	令和**年度	8	現システムにおけるシス テム評価の結果(次期シ ステムの方向性)	4
9	課題対応方針	9	1.あり 9.なし		
担当所属の情報					
10	担当部局	〇〇局	13	担当者名	三重 賢
11	担当所属	〇〇課	14	職員コード	m000000
12	所属コード	k000000	15	連絡先	000-0000-0000
16	システム種別 ※本項目は修正不可	2	1.大規模システム 2.中小システム 3.大規模システム(共通基盤) ※大規模システム:過去5年間のシステム投資額が1億円以上となるシステム。 ※共通基盤:庁内システムに対して共通的にサービスを提供するシステム。		

・基礎1、基礎2、基礎3の各項目は、基礎調査票に記入した内容が自動表示されます。  
・内容を変更する場合は、基礎調査票(DBOX)を修正してください。

基礎2. システム概要					
1	システム整備の 主たる目的	1	1.県民サービスの向上 2.業務の効率化 10.全庁共通の情報基盤 ※10はシステム種別が「共通基盤」の場合のみ選択可		
2	システム整備の主な効果		業務時間の削減		
	システム導入による 効果目標	新たな効果目標	〇〇作業に関連する〇〇確認について機能を追加し、1件あたり〇〇分である確認時間を自動化する (年間 〇〇件 × 〇〇分削減 = 〇〇分の削減効果)		
		現時点の効果目標	1件あたり〇時間である〇〇作業を、〇分で処理する (年間 〇〇件 × 〇分削減 = 〇〇時間の削減効果)		
		導入当初の効果目標	1件あたり〇時間である〇〇作業を、△分で処理する (年間 〇〇件 × △分削減 = ××時間の削減効果)		
効果の確認方法		実際に〇〇作業を行うのにかかる時間を計測し、システムの集計結果から年間の処理件数を確認する			

基礎3. システム基礎情報								
2-5	機器調達方法	1	1.買取 2.リース/レンタル 9.機器調達なし(SaaS/ASP/中小統合サーバなど) 10.その他					
2-6	機器構成	1	専用サーバ	9	中小統合サーバ	9	SaaS/ASP/クラウド	1.あり 9.なし
		9	Web統合サーバ	9	その他	→その他の詳細( )		

**回答時の注意事項**  
 ※黄色のセルは選択項目です。ドロップダウンより該当する数字を選択してください。  
 ※水色のセルは記入項目です。文章や数字等を記入してください。  
 ※ペーじ色のセルは計算式が入力されているため、入力しないでください。  
 ※灰色のセルはシステム台帳のデータが入力されているため、入力しないでください。

1. 県民への貢献度・業務への貢献度				
No.	回答要否	質問内容	選択	回答(記入欄または選択肢欄)
1	必須	・システム整備の目標設定について、選択して下さい。		1.システム化の目標が設定されていない、もしくは目標が設定されているか分からない 2.目標が設定されているが、実績は把握していない 3.目標が設定されており、実績を確認している
No.1にて「3」を選択した場合は、下記項目に回答して下さい。				
2-1		・目標値に対する実績値について、記入欄に記入して下さい。 (自由記述)		
2-2		・目標の達成状況を入力してください。		1.設定した目標に対して、実績値が目標値を下回っている目標がある 2.設定した全ての目標に対して、実績値が目標値以上である
No.2-2にて「2」を選択した場合は、下記項目に回答して下さい。				
3		・実績値が目標値以上の場合で、目標の向上に向けた更なる取組みについて、選択してください。		1.目標の向上に向けた更なる取組みを検討していない 2.目標の向上に向けた更なる取組みを検討している
4	必須	・事業環境の変化について、選択してください。 (事業環境の変化を踏まえて、業務やシステム要件等の見直しを検討しているか)		1.事業環境が変化しているかどうか分からない 2.事業環境の変化は確認しているが、業務やシステム要件等を見直していない 3.事業環境の変化がないか情報収集を行い、事業環境の変化があれば、業務やシステム要件等を見直している
5	任意	補足説明		必要に応じて、補足説明を記載ください。

・複数年間で目標設定している場合は、現在の状況がその期間継続すると仮定した推定実績を記載してください。

・上記項目について補足説明が必要な場合に記載してください。



2. 県民への影響度・業務への影響度

No.	回答要否	質問内容	選択	回答(記入欄または選択肢欄)
1-1	必須	・システムが停止した場合の代替可否について、選択して下さい。		1.代替方法を検討していない 2.代替可能(時間はかかるものの、手作業や他システムなど何らかの手段で代替が可能) 3.代替不可(システムがない場合、回復不可能な状態が発生する)
No.1-1にて「2」を選択した場合は、下記項目に回答して下さい。				
1-2		・本来、このシステムが果たすべき役割を、代替手段にてどこまで対応可能かについて、選択して下さい。 (代替手段を実施した場合の、基礎調査票「システム整備の主たる目的」、「システム整備の目的」に記載されている効果への影響を回答して下さい)		1.代替可能(代替手段でも、「システム整備の主たる目的」の効果は変わらず得られる) 2.代替可能(代替手段では、「システム整備の主たる目的」の効果は得られない)
情報システム基礎調査票「システム整備の主たる目的」にて、「1.県民サービスの向上」を選択している場合は、No.2に回答して下さい。 情報システム基礎調査票「システム整備の主たる目的」にて、「2.業務の効率化」または「10.全庁共通の情報基盤」を選択している場合は、No.3に回答して下さい。				
2	必須	・このシステムが一日程度停止した場合の、利用者への影響について、選択して下さい。		1.システム利用者に影響が発生しない 2.システム利用者の一部に影響が発生する 3.システム利用者の全てに影響が発生する 4.システム利用者に影響が発生することとどまらず、影響の内容として、システム利用者の事業活動、権利や義務に影響がある 5.システム利用者に影響が発生することとどまらず、影響の内容として、システム利用者の事業活動、権利や義務に重大な影響がある
3	不要	・このシステムが一日程度停止した場合の、利用者・利用システムへの影響について、選択して下さい。		1.庁内の利用者・利用システムに影響が発生しない 2.庁内の利用者・利用システムの一部に影響が発生する 3.庁内の利用者・利用システムの全てに影響が発生する 4.庁内の利用者・利用システムに対する影響にとどまらず、庁内業務関係者にも影響が発生する 5.庁内の利用者・利用システムに対する影響にとどまらず、外部の関係者にも影響が発生する
4	任意	補足説明	必要に応じて、補足説明を記載ください。	

・当初想定した業務の効率化や県民サービスの向上に関する効果が、代替手段を用いた場合にどのようになるか選択してください。

・「重大な影響」とは、住民の生命、健康、財産、プライバシーや、民間事業者の事業活動に重大な影響がある場合を指します。

・使用頻度が低いシステムについては、システムを使用している際に停止した場合の影響度と、使用頻度を勘案して回答してください。

・外部のシステム利用者(住民や民間事業者など)に対する影響としては、外部利用者に対する具体的な損失を伴う場合を指します。

・内部のシステム利用者(県職員など)に対する影響としては、本来業務以外の対応が発生する場合を指します。(追加対応、手戻り、停止状態からの回復・復旧など)  
・また、本来は県職員等の業務効率化を目的とするシステムが、一部の機能にて外部の関係者にサービスを提供する場合、外部の関係者に対する影響としては、外部の関係者に具体的な損失を伴う場合を指します。(外部事業者への支払いができません)

3. ニーズの把握

No.	回答要否	質問内容	選択	回答(記入欄または選択肢欄)
1	必須	・利用者からの意見・要望・クレーム等に対する対応について、選択して下さい。		1.利用者からの意見・要望・クレーム等を把握していない 2.利用者からの意見・要望・クレーム等を把握しているが、要望・クレーム等の対応をしていない 3.利用者からの意見・要望・クレーム等を把握しており、要望・クレーム等は適宜対応している 4.利用者からの意見・要望・クレーム等を把握する仕組みがあり、要望・クレーム等は適宜対応している 5.利用者からの意見・要望・クレーム等を把握する仕組みがあり、定期的に情報収集している。また、要望・クレーム等は優先順位をつけて適切に対応している
2	必須	・システムのレスポンスについて、選択して下さい。		1.仕様書や構築段階で基準値が設定されていない 2.基準値を設定しているが、仕様書や構築段階で定められた基準を達成していない 3.基準値を設定しており、仕様書や構築段階で定められた基準を達成している、あるいは基準値を設定する必要がない
3	必須	・システムからのデータ出力について、選択して下さい。		1.業務に必要な情報が帳票・データ等で出力できずに困っている、もしくは出力にはSEに依頼が必要 2.業務に必要な情報が帳票・データ等で出力されているが、必要な形式で利用するには加工が必要 3.業務に必要な情報が帳票・データ等で出力されている 4.業務に必要な情報が都度、必要な形式の帳票・データ等で自由に出力できる(EUCなどのデータ抽出機能により、柔軟なデータ抽出・集計が可能な状態)
4	必須	・システム運用における業務の効率化について、選択して下さい。		1.システムを運用するために、事前準備でデータ加工・編集等の手作業が膨大に発生している 2.一部手作業があるが、概ねシステム運用できている 3.全てシステム運用できている
5	必須	・システムの利用状況について、選択して下さい。		1.利用されている時間帯や機能、ユーザ数などの利用実態は把握していない 2.システムの利用状況を確認しており、利用状況を踏まえて、サービス提供時間やサービス提供内容などの見直しを検討している 3.システムの利用状況を確認しており、さらに定期的にサービス提供時間などを見直しを検討する仕組みがある
6	任意	補足説明	必要に応じて、補足説明を記載ください。	

・上記項目について補足説明が必要な場合に記載してください。

・ヘルプデスクの設置や操作説明会等での質問受付などのどのような仕組みがあるか、また、受付後の対応をどのように行っているか選択してください。

・Web統合サーバを使用するシステムについては、「3.基準値を設定しており、仕様書や構築段階で定められた基準を達成している」を選択してください。

・基準値を設定する必要がない理由としては、一部ユーザが利用するEUC機能のサブシステムや、テスト環境を提供するサブシステムなどです。

・上記項目について補足説明が必要な場合に記載してください。

4. セキュリティ

No.	回答要否	質問内容	選択	回答(記入欄または選択肢欄)
1	必須	・別紙セキュリティチェックシートに沿って、情報セキュリティ対策基準に則ってシステム運用しているか回答して下さい。	セキュリティチェックの回答要否が「必須」の項目に、全て回答してください	1.必須要件を満たしていない 2.必須要件を満たしている 3.推奨要件まで満たしている
情報システム基礎調査票「担当部局」が「三重県警察」の場合は、以下に最新監査日などセキュリティ遵守の根拠を記載してください。				
1-1	不要			
2	必須	・BCP(業務継続計画)の作成状況について、選択して下さい。		1.BCPの必要有無を把握していない 2.BCPの作成が必要だが、作成していない 3.BCPの作成が不要、もしくは必要に応じてBCPが作成されている 4.BCPが必要な関係者に共有され、課題が検討されている 5.BCPに基づく訓練が実施されており、内容は随時見直している
3	任意	補足説明	必要に応じて、補足説明を記載ください。	

・セキュリティに関する項目は、システムの安全性や安定稼働に関わる非常に重要な項目です。  
・回答にあたり不明点がある場合は、記入確認・相談会の際に評価員へお尋ねいただくか、事務局までお問い合わせください。

・セキュリティ対策に不明点がある場合は、三重県電子情報安全対策基準本編および解説書を確認してください。

・情報システムに関するBCPの作成状況について選択して下さい。

・上記項目について補足説明が必要な場合に記載してください。

5. システムの状況

No.	回答要否	質問内容	選択	回答(記入欄または選択肢欄)
1	必須	・障害対応状況について、選択して下さい。		1.未対応のまま放置されている障害がある 2.障害対応を行っているが、対応の記録を残していない 3.障害管理表を起票し、定められた期限までに障害対応が完了している、あるいは障害が発生していない 4.発生した障害に基づき、予防措置を検討している 5.発生した障害に基づき予防措置を行い、類似した障害は発生していない
2	必須	・システム関連文書の管理状況について、選択して下さい。 (システム関連文書とは、設計書や利用者マニュアル、システム管理者の手順書など文書を指します)		1.作成すべきシステム関連文書が何か、どこにあるかを分かっていない 2.システム関連文書の更新ルールは明文化されていないが、変更されたタイミングでシステム関連文書を更新している 3.システム関連文書の更新ルールを明文化しており、システム関連文書を更新し、変更履歴を管理している
3	必須	・システム運用に必要な職員側の作業負担について、選択して下さい。 (ここで言う「システム運用」とは、バッチ処理の管理やユーザ登録、バックアップの取得など、システムに関連する管理作業を指します。伝票登録などのシステムを利用した業務上の運用作業とは異なります)		1.システム運用の職員対応に困っており業務に支障がある、もしくは前任者から引き継ぎがされておらず業者に一任している 2.通常運用以外の作業が発生した場合に、職員でのシステム運用が不可能であり、運用業者からの追加費用を伴う追加支援が必要である 3.前任者から引継を受けた職員でシステム運用が可能である 4.多くのシステム運用を必要としない仕組みになっており、職員の作業があまり発生しない 5.システム運用が自動化されており、職員の作業がほとんど発生しない
4	必須	・システム運用の管理状況について、選択して下さい。 (システム運用管理とは、稼働・性能監視、問合せ対応、ログ管理、バックアップ管理、障害対応などが該当します。)		1.場当たり的にシステム運用管理が実施されており、担当職員に委ねられている 2.経験に基づいたシステム運用管理が実施されているが、体系だった手順とはなっていない 3.定められたシステム運用管理の手順があり、担当者・責任者が明確化され、システム運用管理を実施している 4.定められたシステム運用管理の手順があり、具体的に明確な指標に基づき、システム運用を評価している 5.システム運用の評価に基づき、システム運用が改善され最適な状態になっている

・システム運用について、業者による支援が必須であるか、もしくは自動化の適用など職員の運用負担を下げる仕組みの状況などを選択して下さい。  
・選択肢2は、追加費用を伴う支援を運用業者に求める必要がある場合に選択する選択肢ですので、通常の運用保守契約の中で対応できるSE作業しかない場合は、選択肢2には該当しません。



5	必須	・システム運用のサービス品質保証について、選択してください。 (サービス品質保証では、システム稼働率、問い合わせの回答時間、障害への対応時間などが想定されます。)	1.SLAもしくは仕様書に、明文化していない 2.SLAもしくは仕様書に、明文化しているが定期的な報告を受けていない 3.SLAもしくは仕様書に、明文化して定期的に報告を受けている 4.事業者とシステム運用保守契約していないため該当なし 5.SLAもしくは仕様書に、明文化して定期的に報告を受け、問題がある場合は改善を求める仕組みとなっている 6.SLAを締結し、定期的に報告を受け、問題がある場合は改善を求めている、また、SLAの見直しを行う仕組みとなっている。
6	任意	補足説明	必要に応じて、補足説明を記載ください。

・上記項目について補足説明が必要な場合に記載してください。

**6. コスト削減の取り組み状況**

No.	回答要否	質問内容	選択	回答(記入欄または選択肢欄)
1	必須	・運用段階の契約について、選択して下さい。		1.設計・開発した業者に、契約の見直しは行わず、その後の運用保守を随意契約している 2.設計・開発した業者に、契約内容を毎年見直しして、その後の運用保守を随意契約している 3.業者と運用保守の契約は行っていない 4.開発と複数年の運用を合わせた形で一括契約又は開発とは別に運用の役務を一般競争入札で調達している
2	必須	・現行契約の仕様策定時におけるハードウェア構成に対する見直しについて、選択してください。		1.見直しをせずに、そのまま保持している 2.既存業者から提案を受け、見直しをしている 3.基本計画の策定、RFIの実施や予算要求前支援などを利用して、費用対効果を踏まえた見直しをしている
3	必須	・現行契約の仕様策定時における他県比較の検討状況について、選択してください。		1.他県比較を行っていない 2.他県に類似システムはないため、他県比較ができない。もしくは他県調査したが類似システムは存在していない 3.他県と比較し、システム化範囲等の検討やコスト比較を行っている 4.他県と比較し、システム化範囲等の検討やコスト比較を行った上で、他県の有意性を本県のシステムに反映している。もしくは本県のシステムの有意性を理解している。
4	必須	・現在システムにおけるシステムの移行性について、選択してください。		1.データ抽出が不可能 2.データ抽出は可能、但し、費用が必要 3.データ抽出は可能、かつ、費用が不要
5	必須	・システム運用・システム改修における予算化・調達状況について、選択して下さい。		1.実績の確認や業者から出された見積を精査せずに、予算要求及び契約を行っている 2.実績は確認していないが、業者から出された見積は精査し、予算要求及び契約を行っている 3.これまで業者と契約した実績はない 4.実績の確認をした上で、業者から出された見積を精査し、予算要求及び契約を行っている 5.当初の契約や仕様書にて、見積ルールが定めてあり、ルールに則して見積及び契約が行われている
6	必須	・ハードウェア製品の機種が限定されてしまうソフトウェア製品について、選択してください。		1.機種が限定されてしまうソフトウェアを理由なく使っている、もしくは機種が限定されてしまうソフトウェアを使っているか分からない 2.機種が限定されてしまうソフトウェアを使わざるを得ない理由があるが、機種が限定されないハードウェアと分離調達していない 3.機種が限定されてしまうソフトウェアを使っているが、機種が限定されないハードウェアと出来るだけ分離調達している 4.機種が限定されてしまうソフトウェアを使っていない
7	必須	・県で保有するソフトウェアライセンスの活用状況について、選択してください。		1.県有ソフトウェアライセンスを活用しておらず、個別調達している(CAL、ウイルス対策ソフトなど) 2.県有ソフトウェアライセンスを活用している(CAL、ウイルス対策ソフトなど)
8	必須	・システムの機器構成について、選択してください。		1.機器構成や稼働率等を把握していない 2.機器構成や稼働率等を把握している 3.実測値を踏まえた必要十分な構成となっている
9	必須	・システムのソフトウェア構成について、選択してください。		1.ソフトウェア構成やライセンス体系等を把握していない 2.ソフトウェア構成やライセンス体系等を把握している 3.ソフトウェア構成やライセンス体系等を把握しており、さらに必要十分なエディション、ライセンス、パッケージを利用している

・人口や職員数が同規模で比較可能な他県と比較した結果について選択してください。

・新規システムを構築する際に、ハードウェアとソフトウェアの一括調達を行い、やむを得ず、機種が限定されてしまうソフトウェアが他のハードウェアと同じ調達に含まれていた場合には、3番の選択肢を選択してください。  
・やむを得ない理由としては、ハードウェア製品の機種が限定されてしまうソフトウェアを使用するパッケージが大勢を占めることが事前に判明しており、それらを除外することで競争性を著しく欠くことが明白である場合などを

情報システム基礎調査票「システム種別」が「中小システム」の場合、「機器構成」に「SaaS/ASP/クラウド」・「中小統合サーバ」を含まない場合は、下記項目に回答して下さい。

10	必須	・中小統合サーバ(警察本部では情報管理課が運用管理するサーバ等)の活用に関する検討状況について、選択して下さい。		1.統合サーバの利用を検討していない 2.統合サーバの利用を検討している 3.統合サーバを利用中である/統合サーバの利用を検討したが利用できない
----	----	--	--	--

・統合サーバの利用を検討したが利用できないために3を選択した場合は、利用できない理由を補足説明欄に記載してください。

No.11に回答した上で、新規開発・再構築を実施した後の運用段階にあるシステムの場合は、No.12に回答して下さい。  
また、機器更新を実施した後の運用段階にあるシステムの場合は、No.13に回答して下さい。

11	必須	・No.12もしくはNo.13を回答するにあたり、まず現行システムが、新規開発・再構築を実施した後の運用段階にあるか、機器更新を実施した後の運用段階にあるか、選択してください。		1.現行システムは、新規開発・再構築を実施した後の運用段階にあるシステムである 2.現行システムは、機器更新を実施した後の運用段階にあるシステムである 3.中小統合サーバを利用中
12		・アプリケーションとハードウェアの分離調達状況について、選択して下さい。		1.開発業者からハードウェアを随意契約で調達している 2.特段の理由なく、アプリケーション購入・設計開発等の業務委託とハードウェアを一括調達している 3.理由があってアプリケーション購入・設計開発等の業務委託とハードウェアを含めて一括調達している 4.アプリケーション購入・設計開発等の業務委託とは別に、ハードウェアは一般競争入札にて調達している
13		・ハードウェアの調達状況について、選択して下さい。		1.開発業者からハードウェアを随意契約で調達している 2.アプリケーション購入・設計開発等の業務委託と別に、ハードウェアは一般競争入札にて調達している 3.サーバ機器の分離調達に加えて、パソコンやプリンタなどの汎用的な機器についても、分離調達を実施している

・中小統合サーバを利用中の場合は、分離調達に相当するため、3を選択ください。

情報システム基礎調査票「機器調達方法」が「1.買取」または「10.その他」の場合は、下記項目に回答してください。

14	必須	・システム機器(サーバ、専用端末、等)の保守契約について、選択してください。		1.システム運用保守事業者または機器を購入した事業者に、契約の見直しは行わず、保守業務を随意契約している 2.システム運用保守事業者または機器を購入した事業者に、契約内容を毎年見直しして、保守業務を随意契約している 3.機器購入と複数年の保守業務を合わせた形で一括契約している 4.システム機器の保守業務契約をしていない 5.機器購入とは別に、保守業務を一般競争入札で調達している
----	----	--	--	--

・上記項目について補足説明が必要な場合に記載してください。

15	任意	補足説明	必要に応じて、補足説明を記載ください。
----	----	------	---------------------

質問項目は以上となります。



三重県情報システム評価セキュリティチェックシート

回答年度

回答日

基礎1. 管理情報

システムの情報

1	登録状態	1	1.稼働中 2.新規(予定) 3.廃止(予定) 4.取消 ※新規(予定)： 予算要求前や予算要求中の新規システムは「新規(予定)」を選択下さい。また、稼働後には「稼働中」に変更下さい。 ※廃止(予定)： 廃止されたシステム、廃止予定のシステムは「廃止(予定)」を選択下さい。 ※取消： 誤って起票された基礎調査票を取り消す場合に「取消」を選択下さい。			
2	システム名称等 ※本項目は修正不可	〇〇事務処理システム	3	管理番号 ※本項目は修正不可	99-999	
4	基本事業番号	40704	5	情報関連予算名 (細事業名)	〇〇〇化推進事業費	
6	情報セキュリティ実施手順 の作成対象有無 ※本項目は修正不可	1	1.対象 2.対象外 3.未整理			
7	現システムにおけるシステム 評価の実施年度及び実施 有無	令和**年度	8	現システムにおけるシステム 評価の結果(次期システム の方向性)	4	1.未実施 2.実施済(◎) 3.実施済(○) 4.実施済(●) 5.実施済(△) 6.実施済(▲) 7.実施済(×)
9	課題対応方針	9	1.あり 9.なし			

・基礎1、基礎3の各項目は、基礎調査票  
に記入した内容が自動表示されます。  
・内容を変更する場合は、基礎調査票  
(DBOX)を修正してください。

担当所属の情報

10	担当部局	〇〇局	13	担当者名	三重 賢
11	担当所属	〇〇課	14	職員コード	m000000
12	所属コード	k000000	15	連絡先	000-0000-0000
16	システム種別 ※本項目は修正不可	2	1.大規模システム 2.中小システム 3.大規模システム(共通基盤) ※大規模システム：過去5年間のシステム投資額が1億円以上となるシステム。 ※共通基盤：庁内システムに対して共通的にサービスを提供するシステム。		

基礎3. システム基礎情報

2-3	利用ネットワーク・ 接続回線	9	行政WAN(個人番号利用 事務系を除く)	9	個人番号利用事務系 ネットワーク	9	LGWAN	1.あり 9.なし	
		9	防災WAN	9	学校情報ネットワーク	9	県警ネットワーク		
		9	独自の専用回線						
		1	その他	→その他の詳細(PCサーバと専用端末を繋いだローカルネットワーク)					
3-1	インターネット公開	9	1.公開(予定) 9.公開しない(予定)						
3-2	特A及びA情報の有無	1	1.特A情報を保有(保有予定) 2.A情報を保有(保有予定) 3.B情報を保有(保有予定) 9.保有しない						

回答時の注意事項

※黄色のセルは選択項目です。ドロップダウンより該当する数字を選択してください。  
※水色のセルは記入項目です。文章や数字等を記入してください。  
※ページ色のセルは計算式が入力されているため、入力しないでください。  
※灰色のセルはシステム台帳のデータが入力されているため、入力しないでください。

No.	回答要否	質問内容	情報セキュリティ対策基 準対応項目	回答
情報システム基礎調査票「情報セキュリティ実施手順の作成有無」が「2.対象外」以外の場合は、No1の質問に回答してください。				
1	必須	情報セキュリティ実施手順は、作成していますか。	2.5. 情報システム管理 者及びネットワーク管理 者1)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
2	必須	管理区域の管理レベルに応じた管理状況となっていますか。	5.1.2. 管理区域の入退 室管理等a)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
3	必須	レベル2以上の管理区域では、当該情報システムに関連しないパソコン等や外部記録媒体を持ち込まないようにしていますか。(ただし、作業に必要な範囲に限り、情報システム管理者等の書面による許可を得た上で持ち込むことは可能とする。)	5.1.2. 管理区域の入退 室管理等b)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 該当なし
4	必須	外部委託事業者から作者者の名簿及び契約に定められた資格を事前に提出させ、確認していますか。	5.1.2. 管理区域の入退 室管理等c)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 該当なし
5	必須	サーバ等は、レベル1以上の管理区域に設置し、故意または誤って損傷されないように適切な処置を施していますか。	5.2.1. サーバ等設置a)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
情報システム基礎調査票「特A及びA情報の有無」にて、「1.特A情報を保有(保有予定)」または「2.A情報を保有(保有予定)」を選択している場合は、No.6に回答して下さい。				
6	必須	重要性分類特Aの情報資産を保有するサーバ等はレベル2以上の管理区域に設置していますか。	5.2.1. サーバ等設置a)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
情報システム基礎調査票「特A及びA情報の有無」が「9.保有しない」以外の場合は、No7の質問に回答してください。				
7	必須	重要性分類B以上の情報資産を取り扱う情報システムに通信回線を接続する場合、必要なセキュリティ水準を検討の上、適切な回線を選択していますか。	5.3.4. 通信回線の管理 b)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
8	必須	ネットワークを管理している場合、ネットワークに使用する回線について、伝送途上で情報が破壊、盗聴、改ざん、消去等が生じないように十分なセキュリティ対策を実施していますか。(行政WANは必要なセキュリティ対策を実施しています。)	5.3.4. 通信回線の管理 c)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 該当なし
情報システム基礎調査票「特A及びA情報の有無」にて、「1.特A情報を保有(保有予定)」を選択している場合は、No.9に回答して下さい。				
9	必須	重要性分類特Aの情報資産を有するサーバ等又は直ちに復旧しないと重大な影響を及ぼす情報システムのサーバ等の予防保守を定期的に又は随時実施していますか。	5.4. 機器の定期保守、 修理、廃棄及び転用a)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
10	必須	電磁的記録媒体が不要になった場合は、当該電磁的記録媒体に保存されている情報資産を復元することができないよう物理的な破壊を行った上で廃棄していますか。(電磁的記録媒体が不要になったことがない場合は、「はい」を選択してください。)	5.4. 機器の定期保守、 修理、廃棄及び転用c)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
11	必須	電磁的記録媒体を再利用する又はリース品として返却する場合は、当該電磁的記録媒体に保存されている情報資産を復元できないよう専用ソフトウェアで完全に消去していますか。(電磁的記録媒体を再利用する又はリース品として返却したことがない場合は、「はい」を選択してください。)	5.4. 機器の定期保守、 修理、廃棄及び転用d)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
12	必須	サーバやパソコン等のハードディスクを廃棄する場合は、情報セキュリティ管理者及び当該サーバ及びパソコン等を管理する情報システム管理者等の許可を得ることとし、行った処理について、日時、担当者及び処理内容を記録していますか。(サーバやパソコン等のハードディスクを廃棄したことがない場合は、「はい」を選択してください。)	5.4. 機器の定期保守、 修理、廃棄及び転用e)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ

13	必須	情報システムへのログインに際し、パスワード、認証カード等、或いは生体認証等の認証情報の入力を設定していますか。	6.4.3. パスワードの管理 b) 2)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
14	必須	マイナンバー利用事務系では、多要素認証(「知識」、「所持」、「存在」を利用する認証手段のうち二つ以上を併用する認証をいう。)を併用していますか。	6.4.3. パスワードの管理 b) 2)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 該当なし
情報システム基礎調査票「特A及びA情報の有無」にて、「1.特A情報を保有(保有予定)」を選択している場合は、No.15に回答して下さい。				
15	必須	情報システムの重要度に応じて期間を設定し、情報システムに記録された情報資産を、定期的にバックアップを取っていますか。	7.1.1. バックアップ	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
No.15で「はい」と回答した場合は、No.16に回答して下さい。				
16		外部記録媒体は、情報システムの設置場所以外の適切な場所で保管するか、又は当該情報システムの設置場所以外の場所に設置されているバックアップサーバに保存していますか。	7.1.1. バックアップ	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
17	必須	所管する情報システム等に対して実施した設定変更等の処理について、記録を作成し、その記録を適切に管理していますか。	7.1.3. システム管理記録及び作業の確認	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
18	必須	情報システム等に関する契約書、仕様書及び設計書等を当該情報システム等の運用期間中、直ちに参照できるよう保管し、これらの文書は業務上必要とする者のみが閲覧できる場所に保管していますか。	7.1.4. 情報システム等に関する文書の管理	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
情報システム基礎調査票「特A及びA情報の有無」にて、「1.特A情報を保有(保有予定)」または「2.A情報を保有(保有予定)」を選択している場合、かつ、情報システム基礎調査票「インターネット公開」にて、「1.公開(予定)」を選択している場合は、No.19に回答して下さい。				
19	不要	重要性分類A以上の情報資産を保有又は情報資産をインターネット上に公開している情報システム等については、以下の措置を講じていますか。 a) 情報システム管理者等は、情報セキュリティの確保に必要なアクセス記録等必要な記録を全て取得し、一定期間保存すること b) 情報システム管理者等は、アクセス記録等が窃取、改ざん、消去されないよう必要な措置を講ずること c) 情報システム管理者等は、必要に応じて、取得したアクセス記録等を点検し、不正アクセス等の有無について分析を実施すること	7.1.5. アクセス記録の取得等	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
20	必須	情報システム等の障害に関する処理結果及び問題等を障害記録として体系的に記録し、常に活用できるよう保存していますか。	7.1.6. 障害記録	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
情報システム基礎調査票「インターネット公開」にて、「1.公開(予定)」を選択している場合は、No.21、22、23に回答して下さい。				
21	不要	情報システムをファイアウォールにより三重県が管理するネットワークと分離し、ウイルス対策ソフトを導入していますか。	7.1.8. インターネット上に公開される情報システムb)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
22	不要	必要に応じて、侵入検知システム等その他の対策を導入していますか。	7.1.8. インターネット上に公開される情報システムb)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
23	不要	重要性分類B以上の情報資産をインターネット経由で入手する場合は、通信の暗号化及びサーバ証明書の取得等適切な対策を講じていますか。	7.1.8. インターネット上に公開される情報システムd)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
24	必須	所管する所属又は情報システムにおいて利用するソフトウェアのライセンスやバージョン等を管理簿により管理していますか。	7.1.14. ソフトウェアb)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 該当なし
情報システム基礎調査票「インターネット公開」にて、「1.公開(予定)」を選択している場合は、No.25に回答して下さい。				
25	不要	インターネット上に公開される情報システム等で利用するソフトウェアについて、ソフトウェアの修正プログラムやバージョンアップ等の開発元のサポートが終了したソフトウェアを利用していませんか。	7.1.14. ソフトウェアc)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
26	必須	利用者ID等により、アクセス権限の適切な設定、管理、運用等を行っていますか。	7.2.1. アクセス制御	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
27	必須	所管する情報システム等の利用者の登録、変更、抹消、登録情報の管理、異動や出向、退職時等における利用者IDの取扱い等について定め、必要な範囲で利用者に周知していますか。	7.2.2. 利用者登録	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
28	必須	所管する情報システム等を管理するための管理用アカウントを作成し、当該アカウントとそのパスワードは厳重に管理していますか。	7.2.3. 管理用アカウントa)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
29	必須	管理用アカウントのパスワードについて、1年に1回以上変更していますか。	7.2.3. 管理用アカウントc)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
30	必須	利用者のパスワードに関する情報を厳重に管理していますか。	7.2.5. パスワード管理a)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
31	必須	利用者のパスワードを発行する場合は、利用者によりパスワードを変更できないシステムを除き、仮パスワードを発行し、ログイン後、直ちに仮のパスワードを変更させていますか。	7.2.5. パスワード管理a)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 該当なし
32	必須	外部(保守事業者含む)と重要な情報をやりとりする場合のパスワードは、第三者に読まれることのないよう、暗号化等適切な取扱い方法を定めていますか。	7.2.5. パスワード管理b)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 該当なし
33	必須	情報システムに接続している端末(クライアントを含む)から一定時間通信が行われなかった場合、必要に応じてその端末の接続を遮断していますか。	7.2.6. 接続制限b)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
34	必須	情報システムへのアクセスを複数回失敗した端末について、必要に応じてその端末の接続を制限していますか。	7.2.6. 接続制限c)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
35	必須	ウイルス対策ソフトを導入し、パターンファイルを常に最新の状態に保っていますか。	7.4. コンピュータウイルス対策b) 1)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
情報システム基礎調査票「利用ネットワーク・接続回線」にて、「独自の専用回線」を選択している場合は、No.36に回答して下さい。				
36	不要	不正アクセス対策として、以下の事項を措置していますか。 1) 使用されていないTCP/UDP等のポートを閉鎖すること 2) 未使用又は不必要なデーモン、サービス、エージェント、アカウントを全て停止又は排除すること	7.5.1. 情報システム管理者等の措置事項a)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
37	必須	重要性分類特Aの情報資産を取り扱う必要がある場合で、データセンターを利用している場合は、日本の法令が適用されるデータセンターを選択していますか。	9.1.1. 外部委託事業者の選定基準d)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 該当なし

38	必須	外部委託事業者に対して、契約の内容に基づいたセキュリティ管理が実施されるよう適切に監督し、実施状況を定期的に確認していますか。	9.1.3. 確認・措置等a)	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 該当なし
----	----	---	-----------------	---